

2011年3月期 決算IR説明会 質疑応答概要

株式会社メイテック

- 1.日 時 2011年5月12日(木)14:00～15:00
2.場 所 当社東京本社 カンファレンスルーム
3.当社側説明者 代表取締役社長 西本 甲介
取締役 國分 秀世
取締役 米田 洋
取締役 中島 清雅
取締役 上村 正人

4.質疑応答

質問 中途採用の目標450名（メイテック+メイテックフィルターズ）は今期業績計画に織り込まれているか？採用時期の見通しは？

回答 中途採用の目標は計画に織り込み済みです。
中途採用者の入社時期については、7月以降に本格化すると見込んでいます。

質問 3年間の戦略投資金額の設定は？

回答 3年間の詳細な投資金額は未決定です。
3年間戦略投資を行い、この中期計画後には、より高い利益水準を達成していきたい。

質問 顧客の生産体制の変化による影響は？

回答 顧客においては、生産と技術開発を区別されていると理解しています。顧客は震災後も技術開発投資を継続しており、リーマンショック時の先行きが見えなかった状況とは異なると考えています。

質問 増加する税金費用とは？

回答 2010年3月期の赤字計上により2011年3月期は税金負担が小さくなったが、2012年3月期は税負担が例年の水準に戻る結果、税金費用が増加します。

質問 顧客の開発部門の海外移転の動きをどう見ているか？

回答 加速していると見えています。
但し、国内の技術者派遣市場への影響は、他の要因もあり見えにくくなっています。

質問 2012年3月期上期の稼働率の前提が3月の稼働率実績を下回っているが？

回答 やや保守的に見ていることは事実です。

質問 戦略投資の内容は？

回答 本日の発表内容以上の開示は行っていません。
但し、すべての戦略目標に多額のコストが発生するという訳ではないことを付言します。

質問 売上高の伸びに比べて、売上原価の伸びが小さいが？

回答 特定派遣事業では、技術社員が稼働の場合でも未稼働の場合でも、労務費の負担が発生しているためです。

以上